

日刊 磐城時報

印刷所 磐城印刷局
印刷部 磐城印刷局
電話 二三四五
支店 仙台、盛岡、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、和歌山、奈良、徳島、香川、高松、岡山、広島、山口、徳島、香川、高松、岡山、広島、山口

故田子村長の 後任果して誰れ?

佐藤・永山・平山の三派鼎立

自治制施行以来の村長として顧るものとして注目される。實の田子英吉村長を失った三坂澤渡組合村では来日頃村會を召集後任村長を決定するが現在のところ助役佐藤會藏氏の昇格を策す者、同村消防組頭永山久助氏を推す者、更に村會を牛耳る平山藤助氏を擁立せんとする者の三派鼎立して居り盛んに抗争を續けて居るが各派の勢力全く互格で果して三人中の誰れが村長の椅子を占めるか興味ある。

公傷を負ふ

夜警中に

警備隊第三部長長谷五郎君は平警署管下一帯に施行された防犯週間で夜警に出動中暗夜の爲め誤つて轉倒右足膝関節に挫折傷害を負つたので此の程同村消防組頭から公傷として平署に上申して来た。

淋しい平商街

書入れの舊歲晩情景

非常時 インフレの爆發景氣通りに軒並に揚げられた赤、白に迎えられた平地方の舊歲晩は、黄、紫とどりの廣告旗が赤井ん底の不況に沈淪して居る昨年あたりでさへ可成りの活況を見せたのだから今年こそは……と力瘤を入れた平商街も今年はさへ見られなかつた程に少い。黄金時 代再現で今絶頂の好況時にある炭礦街からは勿論濱に迫つた今日あたりでも余りバツとした歳末景氣が現はれない。一町目から五丁目までの本町大

うと二日市までの買出しを控えて目にする氣分が濃厚、濱は不漁でこそあれ山間部方面同様、仁井田川、夏井川、藤原川、四倉、豊間、江名、中の作樂港工事その他各種の大匠救事業が年度末を前に晝夜兼行で續けられてゐる。爲め老若男女を不問狩り出されてゐる關係からたんなり稼いで嬉しい正月を迎え様としてゐる性であるらしい。

寒行で得た喜捨を 日蓮行者の篤行

在滿兵の慰問費に献金

四倉町字原田居住日蓮宗行者關士の慰問費にと斯くは斡旋方を谷任氏は七日四倉町役場に出頭申出たもの……木田分會長は五錢白銅二三枚を除いては全直ちに陸軍省を経て希望通り慰問費を合計十七圓四十錢を受付窓に高く積み上げ、これを在滿兵の慰問に送金して「くれ」と斡旋方を願出たので居合せた同町在郷軍人分會木田分會長が事情を聴くと、關谷氏は昨年未だ霜凍る夜身を切る寒風の中を素足に草鞋を履いて四倉町を中心附近各村を夜毎の如く寒行を續けたところ八日まで無燈火の自轉車に塔乗疾走して来たのを巡回中の平署員に発見國の爲め遠く異國に活躍する勇告發された。

落した墓口を 盗られたと訴へ出る

正月準備の買出しに來た 田舎爺さんの狂言

舊歲晩買出しのナンセンス一失したので家人への申譯けにスリに會つたと訴出たもの……

平町に開設 庶民金融

庶民金融機關として知られる仙臺市一徳合資會社では此の程平町字南町に平支店を開設加藤太郎氏が事務長に就任したが、同社の金融方法は十元以上五十錢までの日掛を契約期間の半數を掛ければ契約額だけを金融すると云ふ簡易なもので一般からその活躍を期待されてゐる。

極樂往生

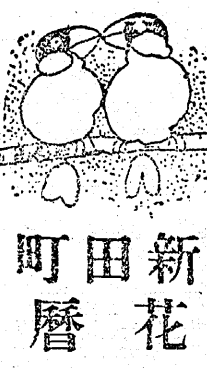
癩癩發作

内郷村白水字入山居住無職日黒川義(三五)は昨日午後四時半頃自宅裏に在る風呂に入浴に行つた儘何時まで経つても姿を見せないので不審に思つた家人が風呂場を覗いて見ると風呂の中へ極樂往生を遂げてゐた、平署から草刈部長出張検視の上で屍体は家人に引渡したが原因は入浴中持病の癩癩が發作溺死したものである。

花賭博

檢擧さる

平町字大工町生れ當時内郷村宮が墓口はそれ以前に何處かに遺字町田居住坑夫鈴木武雄(三八)



町田新花

林家の濱邊、ギツチから切れたんが近頃とんと顔を見せなさいやんと濱邊の角でバツタリ會つた。イヨ御兩人！と言ひたい處だが肩をならべて歩つたのはタツタニ足……
●頭分物足らなそうな様子だったんが、真晝間大道の真ん中で大立ち廻りも？どうも御感傷のこと……
●開花の半玉はね子、近頃メツキリ腕を上げて玉の賣上げは物凄いな……で高助、駒吉、桃子の姐さん達各れも大恐慌……
●半玉に負けては耻しいと、目下眼の色を變えて對抗策を考究中……とあるはね子ふんばれ！
●去る夜公園の雪見と洒落れた玉川の月丸——トキもよかつたワ……と永嘆……ユキがそんなな好くつてカヘリは一體どうなつたんです……
●のつば……開花の桃子、五尺三寸六分の長身は富士山の襟……酔えば必ず電話をかけた散らすのが癖……
●やれお壽司だ！やれおばだ……やれお電話をかけた散らす……その相手は何處だと思召す……？
●モン、モン交換さんおしる子三十五届けて下戴いッ！此れでワ還る日勘定の心配もいらぬい譯……

新しき天
 「燈の中雨風」原作 牧逸馬
 入江たか子 岡田時彦
 (梗概) 母のない
 也の淋しい心がい
 つしか寄り合つて秘かに遠い
 明日を待つてゐると云ふ事は
 志賀小此木兩家にとつてに
 ながしい苦しい事だつた。十
 五年前南海子の母が信也の父
 と戀に落ちた。母は南海子兄妹
 と父を残して小此木に走つた
 と云ふ悲しい歴史があつたか
 らだつた。その事から小此木
 一家を仇敵のやうに憎んでゐ
 る南海子の父は若い二人を引
 離すための苦肉の策として少

移轉御知らせ
 三町目マルトモ通へ移轉致
 しました。舊に倍し御最負
 顔をます。
 三町目マルトモ通
竹屋商店
 電話一四六番
木村病院
 電話一四六番
 平町南町
上田外科醫院
 電話二二九番

二葉印刷所
 平町仲町・電話一九三番

工場擴張新築移轉廣告

毎度御引立を蒙り奉謝候陳者此度各位の御後援により從來の平町白銀町工場にては狹隘を感ずるに至り工場擴張のため左記へ新築移轉仕候間何卒倍奮の御援助相賜はり度く移轉御通知券々御願ひ迄申述候 敬具
 昭和九年一月
セメント・礦用諸機械山
エレベーター各種
コンベヤー各種
UKキヤリヤー・レター
ンガイド、ローラー各種
 製作 販賣
 工事 設計 請負
河田鐵工所
 平町字七丁目
 河田梅吉
 電話三二九番
 電話二九五番

壯實業家原進一郎の許に強いて南海子を嫁がせたのであつたが信也を忘れ難く、進一郎を愛し得ぬ南海子は結婚の夜湯河原の温泉宿を抜け出して逃げ歸つてしまつたのであつた。が直ぐその後控へてゐる第二結婚信也にも又縁談が迫つてゐる二人は同じ立場に立つて同じ苦しみを負ひ乍ら最後にはやはり到底あきらめ難い二人である事を知るより外なかつた。於聚樂館 元旦より三日間上映

最近産地かき貝豊漁に付下店直産地より買込「かき料理」を大値下げして御務を致します。もし御口に合ない時は決して御遠慮なく御返し下さいませ。よいのですから直ぐ取りに参ります。
 御一人前 二十五錢
 同 十五錢
 同 フライ 二十五錢
 同 百 二十五錢
 不警察署通り
魚清食堂部
 電話六三三番

磐城名物
北海屋のもちぢ
 感冒に最適品... 身体暖まり咳を止め
 感冒豫防にもなります。
 箱入二十錢より
 平町二丁目
北海屋商店
 電話二八八番

た正月には經濟でたいしい一心堂の牛飴を御使ひ下さい。遠近を問はず御届け致します
一心堂小野寺製餅所
 平町七丁目 (電話六二六番)

産科 婦人科
 午前宅診
 午後往診
 平町字仲田町
井坂醫院
 電話五五九番

萬洗張、湯のし、シミヌキ
篠原洗張店
 平町田町大通

ゼブラ自転車 代理店
宮田自転車
三ツヤ自転車店
 電話六六四番
 遞信省御用

舊歲末奉仕大賣出し
 平素の御愛顧に酬ゆる爲め大特價で奉仕致します
 商品券御利用下さい
舊二日初大賣出し
 二日、三日、思ひ切大景品呈上
新妻はき物店
 平町 (電話五七四番)

貸切御用命ハ
ゼヒ 三井自動車部へ
 電話六八五番
 乗合は 好間・合戸・澤渡方面行

名人御注文ニ應ジマス
小判印刷傘製造販賣
伊藤傘店
 平町向鎌田 (電話六九〇番)
 満腔の努力品を作り来永く御取引を願ひます

耳鼻咽喉科専門
氣管食道科
 病室完備：自炊の便あり
 平町南町
大和田醫院
 電話一七〇番

平町田町 (電話五二三番)
高久病院
 醫學士 高久 忠
 新潟醫學士 赤羽 清
 藥劑士 佐竹 菊雄
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科